

道徳教科化先行実施「川崎モデル」を！

川崎市議会議員

末永直



末永直 プロフィール

- 国立佐賀大学大学院
教育学研究科卒業
- 自民党参議院議員元秘書
- 昭和58年5月27日 33歳
- 政務活動事務所
〒211-0034
中原区井田中1丁目42-10
問合せ先 044-789-5823

行期日は小学校が平成30年、中学校が平成31年。よく調べてみると、文科省告示第63号、64号、65号を踏まえ、各学校が実態に周知も徹底、③教員が新規で活用できるよう検討して取り組んでいくよう

いたに加わった内容項目について、道徳教科化先行実施「川崎モデル」を目指します。

先般の川崎市立中1生徒殺害事件を起こしてしまった本市において、道徳教育範囲で「先行実施」が可能充実の必要性は市民の皆様誰もが頷かれる大切な問題だと考えます。平成27年3月に学習指導要領が改正されたことにより、「道徳」が正式な教科になります。施設の有無や、道徳教育の充実度について、本市における道徳の教科化に向けた先行実施の有無や、道徳教育の充実策について教育長に質問しました。教育長は「改正された学習指導要領の趣旨を踏まえ、各学校が実態に改善や指導方法の工夫等の周知も徹底、③教員が新たな「授業案」冊子を作成し、授業で活用できるよう検討して取り組んでいくよう

そこで、私は去る6月17日、議場での一般質問の場において、本市における道徳の教科化に向けて、文部科学省から先行実施の定義、評価等に関する通知文書は出ておらず自治体化に向け教育委員会として急ピッチで進めていくということがあり、具体的には、今回の課題はあります。今回、道徳教育調査官を招いて質問で明るみになつたように、本市は先行実施に向けた研究の在り方等、具体性を示した点において全国屈指の道徳先進市です。

討^④④指導方法について、総合教育センターで研究会議を設置して研究を進め、道徳的実践力を育成できるよう研究報告会等で周知する、といったことがアクションとしてなされる予定です。